

なごや市会だより

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和2年(2020年)10月 臨時号

市会議員の活動特集号 for Kids

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年、小学5・6年生を対象として夏休み期間中に開催していた「なごや 子ども市会」を中止しました。

そこで、今回の市会だよりでは、「なごや 子ども市会」の様子をお知らせする代わりに、皆さんが住むまちの議会やその一員である市会議員の活動を知ってもらえるようにとの願いを込めて作成しています。

ぜひ、読んでください。

※この物語に登場する市会議員のクスノキユリは架空の人物です。皆さんの地域の市会議員は4面に載っています。

市会議員 クスノキ ユリの活動

～例えばみんなの公園ができるまで～

説明

クスノキ ユリの名前の由来

名古屋市の木である「クスノキ」と、名古屋市の花である「ユリ」から名付けています。



クスノキ



ユリ

名古屋市会とは?

住みよいまちにするために、市民の代表者として議員が話し合いをするところを「議会」といい、名古屋市の議会は「名古屋市会」と呼ばれています。

名古屋市会と市長の関係

市会議員と市長は、どちらも市民の皆さんから選挙で選ばれますが、役割が違います。

市会議員で構成される名古屋市会は、市民のさまざまな意見が市の仕事に反映されるよう、市の方針などを最終的に決定したり、市の仕事が適切に行われているかをチェックします。

一方、市長は、市の仕事を実際に行う責任者として、名古屋市会の決定に沿って仕事を進めていきます。

このように役割は違っても、両者がそれぞれ適切に役割を果たすことで、よりよい名古屋のまちの実現を目指す仕組みになっています。

市会議員の選挙

市会議員の選挙は、4年ごとに行われます。名古屋市では16の区ごとに選挙が行われ、全部で68人の市会議員が選ばれています。

市会議員を選ぶことのできる人は18歳以上の国民で市内に3カ月以上住んでいる人で、25歳以上になれば自分で市会議員に立候補できます。

1 市会議員は、市民の皆さんから選挙で選ばれた代表者です

名古屋を住みよいまちにするために、すべての市民が集まって相談することは難しいので、皆さんを代表して相談する人を決める必要があります。その代表者を決めるのが「選挙」です。



私は、名古屋市会議員のクスノキ ユリ。

選挙で選ばれた市民の代表者として、名古屋が住みよいまちになるよう、精一杯がんばります!



2 議員活動の基本は、市民の皆さんの意見を市の仕事に反映させることです

選挙で選ばれた市民の代表者として、市民の皆さんのいろいろな意見をしっかりと把握します。



たくさんの遊具があって、ボール遊びもできる広さの公園がほしいな。



たくさんの人が利用したくなる公園があれば、親同士の交流がもっと広がると思うんですが…。



周りには古い家が多く集まっているから、大きな地震や火事の時に心配だなあ。



いろんな意見があるけど、何かよい解決策はないだろうか。

3 市民の皆さんの意見を受けて、さまざまな調査・研究を行います

「本当に市民のためになることは何か」、「市の将来にとってよいことは何か」などを判断するために、さまざまな調査・研究を行います。

公園や避難場所の現状は。



公園などをつくるにあたっての課題は。



公園や避難場所のふさわしい数や広さは。



他都市の取り組みから解決のヒントを探してみよう。



その結果、市内のいくつかの地域では、公園の大きさや災害時に一時的に避難できる場所が不足していることがわかりました。また、災害時の避難場所を兼ねた公園をつくる場合は、国から補助金をもらえることがわかりました。